

会員各位

ユニシス研究会 中部支部

2020年度 研究活動 【中部支部】参加者募集のご案内

拝啓 日頃よりユニシス研究会活動にご協力、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。
この度の新型コロナウイルス感染拡大により様々な影響を受ける中、大変な状況を強いられていることと存じます。

ユニシス研究会では、会員の皆様が日常業務の中で抱えている課題や新しい情報技術、などをテーマに、会員同士や日本ユニシスグループ社員との情報・意見交換の場、また、相互研鑽の場として各種の研究活動を推進しております。

今年度の活動は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を考慮すると同時に、Web会議を主体とした非接触型の活動を中心とする新たな試みをいたします。従来の開催方法とは異なる運営となることに迷いもありましたが「新たな活動様式へのチャレンジ」、「移動時間・リスクの軽減」による参加し易さなど、Web会議のプラス面を積極的に活用しながら参加メンバーの成長に役立てていただければと思います。

従来同様に企業の枠を超えた人材育成、異業種交流の場として活用いただきたく、下記要領にてお申し込みをお待ち申し上げます。

敬具

1. 研究テーマ

ご応募いただく研究テーマは後述にございます

【2020年度 研究活動 テーマ候補《中部支部》】をご覧ください。

2. 参加資格

ユニシス研究会会員企業（会員企業の方であればどなたもご参加いただけます）
リーダー・担当者クラスの方々を広く募集します。

3. 参加費用

①昨年度までのリーダー・サブリーダー対象の宿泊型サマースクールは実施せず、
インフラ環境の提供・発表会開催関連費用として、通常¥20,000の研究活動
参加費を、**本年度に限り1企業あたり¥10,000**とさせていただきます。

*参加人数に係わらず、1企業あたり ¥10,000

*参加メンバー確定後、「連絡責任者」へご請求させていただきます。

尚、請求書送付先が連絡責任者と異なる場合は申し込みの際に連絡欄にご記入願います。

②活動のための交通費、通信費など経費は参加者負担とさせていただきます。

4. 申し込み方法

巻末の参加申込書を印刷、ご記載いただき、メールもしくはFAXにて送付願います。メールの場合には、お手数ですが（圧縮など行い）送付時に暗号化を施してお送りください。

⇒ **期限：2020年6月19日（金）17：00迄**

5. 研究活動の運営について

①研究活動のチームは1チーム4名～6名程度として編成します。

*期限内に定員に満たない場合、第2希望のテーマでの研究活動をお願いすることがありますので予めご了承ください。

また、中部支部内で定員に満たない等の場合、他支部のテーマ/チームとの編成について相談させていただく事もございます。

*異業種交流の観点からも同じテーマに同じ会員企業様が多くなならない様に調整もさせていただきますのでご理解の程お願いいたします。

②主体はご参加いただく皆様です。

基本的にはグループに参加された方の自主活動で、日中の業務時間内での会議が中心となりますのでご了承ください。また、日本ユニシスグループもアドバイザーとして皆様の活動を支援いたします。

6. 活動期間と会合回数

①本年6月より2月末まで（発表会を除く）研究活動でグループにより差がありますが、日中の通常業務時間内でグループ単位にて調整いただく会合として月2回程度の会合を見込みます。

活動のテーマにもあるような「働き方改革」ではありませんが、活動自体は回数、時間を多く費やすことは決して良いことではありません。

ご自分の業務に支障をきたす活動は本来の活動の形ではありません。

ご参加いただいた皆様も限られた時間の中で効率よく活動を行っていただきますよう、予めご理解いただきご参加いただきますようお願いいたします。

②中部支部で成立したグループの第1回目の活動については、発足を兼ねて6月23日（火）午後にオンラインによるWeb会議（会合）を行います。詳細は参加申し込みをいただいた方に別途E-mailなどでご案内いたします。年間の主な活動スケジュールは巻末に掲載していますのでご確認願います。

7. Web会議開催について

ご参考までにOffice365未導入の方のTeams会議参加方法をご案内いたします。Teams会議参加方法（Android編, iOS編, Windows編）

https://www.yuni-ken.gr.jp/whatsnew/data/ms_teams_guides_2020.zip

8. お問い合わせ先

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-3-3朝日会館

日本ユニシス（株）ユニシス研究会 中部支部事務局（担当：黒宮<クロミヤ>）

TEL：050-3132-4896 / E-mail：juua-chbnul-info@ml.unisys.co.jp

9. その他

ご報告（発表資料含む）いただいた研究活動成果（研究活動活動報告書、プレゼン資料等）の著作権は著者に帰属いたしますが、著者はユニシス研究会が主幹する「機関誌など刊行物掲載」、「WEBサイトへの掲載」など、ユニシス研究会としての研究活動成果配布に係わる一切の権利（個人名・会社名・所属先の公開を含む）をユニシス研究会に無償で許諾するものとします。

《主な活動スケジュール（状況により発表形態は変更になる場合があります）》

6月23日（火） 発足会 および 第1回の活動 **Web会議にて実施**

事務局からチーム編成、今後の計画などについて説明いたします。その後、チーム毎でメンバー内で自己紹介・今後の進め方・次回会合日程決めなどを話し合ってください。

9～10月頃 サマースクール（中間報告会） **Web会議にて実施予定**

研究テーマに対する知識や技術を具体的な課題を解決する為に、仮説を立て今後のアプローチ・方向性をグループ内でしっかり議論してその内容をご報告いただきます。（詳細は別途リーダー・サブリーダー確定後ご案内いたします。）

12月中旬 中部支部内 報告書 事前説明会

報告書の内容の精度を上げるために、第三者（出来れば研究活動経験者）などに説明して、矛盾など指摘いただきます。重要な場です。

1月末 研究活動報告書 提出期限

提出された後、研究活動運営委員の皆様により、活動報告書の表現力・構成力はもとより、汎用性・有効性・独創性・独自性などを考慮して査読審査をさせていただきます。最後に報告書の評価点がつけられます。3月に行う発表会の評価点とあわせて入賞チームが決まります。

2月末 中部支部内 研究活動（練習）発表会

全国研究活動の発表会に向けて、中部支部内で独自の発表会を行います。発表会には他グループとか参加された方から、感想意見をいただきますので、それを受けて発表方法・発表資料の質向上を図れればと思います。

3月5日（金）全国グループ研究活動発表会

中部で行った発表の経験を生かし発表することになります。全国各支部グループの発表は発表資料含めての発表の評価点が審査委員によって厳正につけられます。最後に先に提出した報告書の評価点とあわせて入賞チームが選ばれます。特に優れた成果を残したグループには、ユニシス研究会で最も栄誉のある『エッカート賞』候補としても推薦されます。

ユニシス研究会 2020年度 研究活動 テーマ候補 《中部支部》

募集番号	キーワード	テーマタイトル案	推薦する理由ならびに活動内容
1	パンデミック	パンデミック発生！その時IT部門はどうする？	2020年は新型コロナウイルス感染症の対策として、時差通勤や在宅勤務を行うような要請が政府からも推奨されているが、いざ行おうとすると、企業によってはPCをシンクライアント化していないために在宅勤務が出来なかったり、社内と社外で利用回線が異なるため、社員全員が社外でPC端末を使うとネットワーク的に問題があるなど、想定外の課題が発生し、速やかに対処できない企業も出てくる。 IT部門として、普段からどういう準備を進め、発生した時にはどのような事を行うのか、また将来、IoTなどうまく活用するアイデアがないかなど、IT目線で探求する(オリンピックや万博のような話を絡めても可)。
2	サブスクリプション	サブスクリプション型ビジネスを考える	ソフトウェアや音楽、動画などデジタルサービスでは当たり前となっている「サブスクリプション型ビジネス」であるが、既存のビジネスにおいてもデジタルトランスフォーメーションの波を受けて大きく変わろうとしている。この”必要に応じて必要な量だけのサービスを提供する”ビジネスモデルに代わるためにはどのような仕組みが必要になるか、どのように変えなくてはいけないかを研究する。
3	キャッシュレス	XXペイ社会に移行するには	日本のキャッシュレス化は世界の水準から大きく後れを取る。2019年時点でも25%前後という統計結果も出ている。これは中国の65%や韓国の90%超などと比較すると著しく低い。貨幣の信頼性の問題も絡むが、販売物流ビジネスのスマート化を図るには非常に重要なソリューションである。昨今各社が競ってサービスを打ち出している「何とかPay」は、少々乱立気味ではあるが、これらのサービスの特徴を分析し、日本のキャッシュレス化を推進するためのアイデアを探求する。
4	データの利活用 デジタル人材の育成	企業内・外に存在するデータを組み合わせて、新ビジネスについて考える	内閣府が提唱するSociety5.0実現に向けて、PDS(Personal Data Store)、情報銀行、データ取引市場という新たなデータ流通の仕組み・データ利活用が活性化してきており、既存の企業内データ、オープンデータや新たに収集できるデータを組み合わせて活用することで、新ビジネスの創出や社会課題の解決などを検討する。 またビッグデータ活用におけるデータサイエンティストやデータアナリストなどのデジタル人材育成の重要性が高まっています。それら人材育成における課題や育成方法について調査・検討する。
5	働き方改革	働き方改革へのITの果たす役割	ワークスタイル変革の流れの中で、2020東京オリンピック開会式を「テレワークデー」と定め、業務実態に合わせて、在宅勤務/モバイルワーク/サテライトオフィス勤務等のテレワーク勤務を推奨するなど、「働き方改革」は早期実現が必要な重要課題である。 現在はスマートフォンなどのモバイルデバイスや最近ではウェアラブル端末やAIスピーカーなど身近になりつつあるデバイスの変化にも対応しそれらを利用した働き方の見直しも想定される。 又、総務省も企業が働き方改革を進める中で、ビジネス用途のチャットツールを導入する企業は増加していくと予想しており、今後も注視していく必要があると展望している。 そんな中、活用シーンがどの様に変化し、そこでITがどの様な役割を果たすことができるのかについて探求する。

2020年度 中部支部 研究活動メンバー 参加申込書

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただくお客さまの個人情報は、当社（日本ユニシス株式会社）、並びに当社のグループ企業、及びユニシス研究会が 1)本セミナーに関する連絡・確認 2)当社および当社のグループ企業などからの製品・サービスに関する情報提供 3)イベント・セミナーなどのご案内および 4)マーケティングの目的で利用させていただきます。ご記入いただいたお客さまの個人情報については、当社の「個人情報保護基本方針」に従い、厳正に取扱います。なお、個人情報の開示、訂正、削除、情報提供の停止などのお申し出、その他ご質問がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡いただくか、当社ホームページからお申し出ください。また、当社グループ企業への個人情報の提供、共同利用と、各社の個人情報保護方針については、下記リンク先よりご覧ください。

- ・当社グループ企業等への個人情報の提供について https://www.unisys.co.jp/privacy/o_group.html
- ・日本ユニシスグループ企業 個人情報保護基本方針 <https://www.unisys.co.jp/com/group.html>
- ・ユニシス研究会 個人情報保護方針 <https://www.yuni-ken.gr.jp/privacy.html>
- ・ウェブサイト上における個人情報の保護について：本システムでは、cookieを利用してアクセスしたURLやIPアドレス、ドメインネームなどの項目を記録しています。また、ご案内メールに記載されたURL等をクリックしたことによる行動履歴を確認したり、弊社が保有するお客さまの個人情報と関連付けて参照する場合があります。この結果得られた情報は上記で明示した目的に沿って利用させていただきます。

【個人情報管理者】ユニシス研究会事務局 事務局長 中村 能也

【お問い合わせ先】ユニシス研究会中部支部事務局

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-3-3 朝日会館9F

E-mail: juua-chbnul-info@ml.unisys.co.jp

個人情報の取り扱いについて

同意して申し込む

チェックを入れてください

⇒ 【第1希望】、【第2希望】とも各一つを選択願います

	【第1希望】	【第2希望】
参加ご希望テーマ□にチェックしてください	<input type="checkbox"/> 募集番号 1：パンデミック	<input type="checkbox"/> 募集番号 1：パンデミック
	<input type="checkbox"/> 募集番号 2：サブスクリプション	<input type="checkbox"/> 募集番号 2：サブスクリプション
	<input type="checkbox"/> 募集番号 3：キャッシュレス	<input type="checkbox"/> 募集番号 3：キャッシュレス
	<input type="checkbox"/> 募集番号 4：データの利活用・デジタル人材の育成	<input type="checkbox"/> 募集番号 4：データの利活用・デジタル人材の育成
	<input type="checkbox"/> 募集番号 5：働き方改革	<input type="checkbox"/> 募集番号 5：働き方改革

⇒ 以下 記入願います

お名前	ふりがな		男性 ・ 女性
	漢字氏名		
貴社名			
所属部署			
住所	郵便番号(—)		
	(ビル名)		
TEL			
FAX			
MAIL			
連絡欄			